

4 施策体系

4-1 めざす姿

第2期プランでも、第1期プランのめざす姿を引き継ぎます。

また、まちをつくる主役は、困りごととはもとより、「誰かの役に立ちたい」「誰かとつながりたい」という思いや希望も含めた多様なニーズを持つ地域住民のみなさん一人ひとりであるという考え方を踏まえ、第2期プランでは、これまで以上に地域住民や多様な主体が連携・協働し、「みんなで作る 支え合うところあふれるまち くるめ」をめざします。

4-2 基本的な視点

1 ともにある ところを育む

一人ひとりの「その人らしさ」が発揮された上で、お互いを認め合い、気にかけてあげることができるようなところを育みます。さらに、市民活動やボランティア活動に興味を持てるような取組を進めます。

2 支え合う 地域をつくる

地域住民や多様な主体が連携して支え合う地域づくりを行うためのネットワークをつくりまします。また、市民活動やボランティア活動に興味が生まれたときに、気軽に参加できるような環境整備を進めます。

3 安心できる 仕組みをつくる

それぞれの状況や困りごとに応じた包括的な相談支援体制づくりを進めます。また、地域の防災力を強化するために、非常時も想定した支え合いの仕組みづくりを行い、災害時に活かしていきます。

4-3 取組項目

※包含する3つの計画に該当する取組項目にはマークをつけています。

取組項目	取組みの方向性
1 ともに生きるところを育む取組みの推進 重層 再犯	○「ふくし」が育まれる、福祉教育の推進 ○お互いを尊重し合う意識の醸成
2 権利を守る取組みの推進 成年後見 重層 再犯	○本人の意思決定を尊重した権利擁護支援 ○人権尊重とあらゆる差別の解消
3 福祉のまちづくりへの参画促進 重層 再犯	○社会福祉法人や企業との連携・協働 ○一步踏み出せる多様な参加機会の創出
4 見守り活動や交流の場・居場所づくりの推進 重層 再犯	○多様な見守り活動による支え合いの推進 ○出会い、交流できるつながりの機会の創出
5 災害時支援に備えた取組みの推進 重層 再犯	○日常の備えから始める地域防災力の向上 ○避難に配慮が必要な人の避難支援の充実
6 包括的な相談支援の推進 重層 再犯	○地域住民等と協働した支援体制の整備 ○本人の思いに寄り添った伴走型支援の実施

みんなで作る 支え合うところあふれるまち くるめ



1 ともに生きることを育む取組みの推進

2 権利を守る取組みの推進

3 福祉のまちづくりへの参画促進

4 見守り活動や交流の場・居場所づくりの推進

5 災害時支援に備えた取組みの推進

6 包括的な相談支援の推進

基本的な視点

1

ともにある
ところを育む

基本的な視点

2

支え合う
地域をつくる

基本的な視点

3

安心できる
仕組みをつくる

